

令和7年度 自己評価結果報告書

NO.1

学校法人ゆりかご未来学園

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

幼保連携型認定こども園 日向こども園

令和 年 月 日

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する→どれか1つに○をつけて、各項目ごとに意見・改善案があれば記入して下さい。

項目	内 容	評 価				意見・改善案
		A	B	C	D	
教育・保育理念	① 理念や基本方針を具現化して職員に周知されているか	2	4	1		理念や基本方針を自分の言葉で簡単にまとめ、理念等のより深い理解を図り、実践に結びつく工夫を推進していきたい。 全体的に国の方針が浸透しつつあり、共感的な人間関係ができつつある。
	② 理念や基本方針を具現化して園や地域の特色を生かし、保護者に周知されているか	2	4	1		
	③ 理念や基本方針に基づいた教育・保育が行われているか	3	3	1		
	④ 一人一人の子どもの人格を尊重した教育・保育について職員が共通の理解をもっているか	2	5			
	⑤ 年間教育・保育テーマに基づいてクラス別の特色を生かしているか	3	3	1		
教育保育の計画	① 社会情勢や子どもの実態、地域性を考慮し、必要に応じて教育・保育課程の見直しを行っているか	3	3	1		毎月アプローチカリキュラムの評価を行い、主体的に遊ぶ力やコミュニケーション能力の育成を図っている。
	② 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了・卒園までの長期的な視野を持っているか五領域に基づいた活動や生活が展開できるように配慮し作成されているか	3	2	2		
	③ 子どもの体験が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか	5	1	1		
子どもの発達援助	① 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか	4	3			子どもたちの情報をより一層共有し、さらに細かな配慮をした教育・保育を推進する。 子どもが安心して楽しむことができる物的・社会的環境づくりに努め、子どもの主体的活動を推進する。 毎日のお集まりでリズム打ち、園児用体操、かけっこ等で基礎的な健康づくりを図り、自信と意欲を高めていく。 献立等子どもが給食を楽しみにできる工夫を給食検討会等で行っている。 個別の関りについて、職員間での共有や協力の必要性を感じる。
	② 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるように留意しているか	5	2			
	③ 子どもが主体的に活動できるような人的・物的環境が整備されているか	3	3	1		
	④ 子ども一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助を行う体制に努めているか	5	2			
	⑤ 健康安全や発達の促進を十分に図るため、日々の環境整備を留意する指導を行っているか	3	3	1		
	⑥ 子どもに相应し、食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか	4	2	1		
	⑦ 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか	3	2	1		
	⑧ 子どもが自ら周囲の様々な環境と関わり、体験を積み重ねていけるよう計画を立て実施しているか	5	1	1		
	⑨ 子ども自身が自分を肯定する気持ちを育まれていくよう信頼関係を築く援助に取り組んでいるか	5	2			
	⑩ 保護者の生活形態を反映し、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた配慮に留意しているか	4	3			
	⑪ 個別の支援や関わりのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境を整備し、内容や方法に配慮しているか	3	4			
	⑫ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者の相談に留意して行っているか	4	2	1		

令和7年度 自己評価結果報告書

NO.2

A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する→どれか1つに○をつけて、各項目ごとに意見・改善案があれば記入して下さい。

項目	内 容	評 価				意見・改善案
		A	B	C	D	
保護者に対する支援助	① 子どもの発達や教育・保育などについて、保護者会の場を設け、保護者との共通理解に努めているか	4	2	1		保護者会、保育参観、親子で楽しむ行事を計画的に実施し、保護者とこども園との連携を深めて虐待等の防止を図る。
	② 虐待に対応できる園内の体制(医療機関、児童相談所など専門機関との連携)の下、不適切な療育を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努め、通知、報告義務を行っているか	4	2	1		
	③ 地域の子育ての拠点として「こども園の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか	3	3	1		
教育・保育を支える組織的基盤	① 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、衛生面や職員の健康管理に対応する専門職員の資質向上に努めているか	5	1	1		保護者との個人面談でアレルギーや除去食について、共通理解を図り、給食室との連携を徹底する。 相談や意見を言いやすい雰囲気づくりを引き続き行っていく。
	② 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し適切な対応や体制を整備しているか	6	1			
	③ 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応を実施できるように整備しているか	3	4			
	④ 地震などの自然災害に対する防災訓練・防災対策を行い、危機管理に努めているか	3	4			
	⑤ 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育・保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努め導いているか	5	1	1		
	⑥ 研修等、教育・保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを計画的に実施しているか	3	3	1		
	⑦ 事業計画が職員に周知されているか	4	2	1		
	⑧ 教育・保育の事業計画が利用者に周知されているか	3	2	2		
	⑨ 守秘義務の遵守が全職員に周知され、誓約書署名の下に守るように指導しているか	5	2			
	⑩ 個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	5	2			
	⑪ 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか	5	2			
	⑫ 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	4	3			
	⑬ 保育教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られるように努めているか	4	2	1		
	⑭ 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実行に努めているか	4	2	1		

施設長評

○園児一人一人の発達段階や個性にそって寄り添い、子どもの人権を尊重し、主体的に遊ぶことができるよう取り組み、日々の教育・保育を行うことができた。

○日々の保育活動の充実に努め「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を達成したい。

○オンライン研修と園内研修の充実で研修の機会が増えた。

○保護者への情報発信のスピード化及び職員の業務の効率化を図るため、ルクミー等のICTを活用し情報を共有した。